

かけはし

一小だより

No.22 24・3・8

3月に

校長 大村 亨 夫

3月になりました。卒業式まであとわずかとなり、今年度のゴールテープが見えてきました。この時期の学校は、希望に満ちた喜びと別れのさみしさが交錯します。卒業式の歌が心切なく感じるのは、徐々に近づいてくる別れの予感があるからなのでしょう。

話は飛びます。少し前、山形市の山形美術館で第46回県写真展の公開審査が行われました。審査員は写真家の立木義浩さん。彼の応募作へのコメントが新聞の「取材雑記」に小さく載っていました。「完璧すぎる写真はおもしろくない。ちょっと隙（すき）のある写真、つまり玉に瑕（きず）の写真が良い。」

このコメントを読みながら、人気漫画「ドラえもん」を思い浮かべていました。（飛躍しすぎだろ！と突っ込まれそうですが・・・）私は、主人公である「のび太」のことを考えたのです。のび太は、勉強もスポーツも苦手な泣き虫のお調子者。欠点だらけでドラえもんに頼りっぱなし。失敗を繰り返しながら、成長（？）していきます。こんなのび太が読者に愛され、日本だけでなく世界中にファンが広がっている理由。それは、立木さんの言う「玉にきず」の魅力なのではないかと思ったのです。優等生で二枚目の出来杉（できすぎ）君が主役になれない訳も納得できます。

ところで、「のび太の結婚前夜」という25分の短編アニメーション映画があります。私にとっては思い出の作品です。（息子と映画館で観たので）

のび太は、将来静香ちゃん（あこがれの人）と結婚できるか心配になり、未来に向かいます。着いた場所は何と静香ちゃんの家。結婚式の前日でした。物陰に隠れて聞き耳を立て

ます。やがて・・・静香ちゃんの結婚相手はどうやら自分（のび太）のようなのでほっとします。でも、静香ちゃんは、本当に結婚相手がのび太でいいのか悩んでいる様子なのです。静香ちゃんはお父さんにそのことを相談します。すると、お父さんはこんなことを言うのです。

「やれるとも。のび太君を信じなさい。のび太君を選んだ君の判断は正しかったと思うよ。あの青年は、人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことのできる人だ。それが一番人間にとって大事なことからね。彼なら間違いなく君を幸せにしてくれると僕は信じているよ。」

欠点だらけのように見えるのび太の玉の部分（気高さ）を静香ちゃんのお父さんは見抜いています。人間として大切なものをきちんと持っているからこそ、のび太の欠点はカバーされ、むしろ愛される魅力となっているのです。

小学生はまだまだ未熟です。卒業を迎える6年生でさえまだ12歳。性急に完成品を求めるのではなく、人として大切な芯の部分からまずは身につけさせたいと思います。＜人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことができる人間＞という言葉は、第一小が目指すべき一つの指標になるかも知れません。

3月。空気のどこかに水っぽい香りがします。雪解けのせいでしょうか。



幼保小交流（1年生が歌や合唱を発表しました）

町の社会福祉協議会に 車椅子を贈る



児童会ボランティア委員会が中心となり、全校あげてのアルミ缶回収で得た車椅子を2月28日の全校朝会で飯豊町社会福祉協議会に贈りました。

社会福祉協議会の舟山会長さんは、「皆さんが2年間かけて集めたアルミ缶がたいへん立派な車椅子になりました。皆さんの力が結集した結果だと思います。大切にに使わせていただきます。」とお話になり、感謝状を贈ってくださいました。

これも地域の皆様、各ご家庭の皆様のご協力のお陰です。心より感謝申し上げます。

6年生を送る会

3月5日(月)、5年生が中心となって6年生を送る会を行いました。全校生で歌や楽しいゲームをした後、今まで大変お世話になった6年生へ、感謝の言葉が述べられました。学校の機関車としてがんばったこと、リーダーとしての意欲や行動など、6年生に対しての感謝とお礼の言葉がありました。6年生一人一人に手づくりのプレゼントがあり、思い出に残る感動的な時間となりました。

この6年生を送る会は、5年生全員で計画を練り、実行委員会を組織し準備を行っ



心のこもったメッセージカードの贈呈

てきました。いよいよ自分達が6年生の後を引き継ぎ、4月からは第一小学校の最上級生として頑張るぞという気持ちが伝わってきました。

卒業式まで残り10日となりました。お陰様で実り多い1年間を過ごすことができました。1年間様々なことで大変お世話になりました。ありがとうございます。来年度もよろしく願いいたします

6年卒業記念授業

6年生は、キャリア教育の一環として外部講師をお招きして卒業記念授業を行いました。一人一人の心に残るすばらしい授業となりました。

(1) 薬物乱用防止教室 (3月5日)



講師 長井警察署の大場補導官

(2) 飴細工とロールケーキづくり (6日)



講師 パティシエ 小松龍侍 氏

小松さんは長井市出身で、あの有名なテレビ番組「テレビチャンピオン」で準優勝した経験もある方です。

(3) 箱根駅伝と陸上人生 (12日)

講師 菅野邦彰 氏を予定しています。